



# 慶和園

## 第22回 慶和園ふれあいの夕べ

### 多くのご来場、多くの「ふれあい」ありがとうございました

5年ぶりに地域全面開放にて開催!

8月7日に開催の「ふれあいの夕べ」は、多くの皆様にご来場いただき、大盛況にて終えることができました。



ご家族と共に会話を楽しむご利用者、懐かしい旧友と再会を果たした方、小さなお子さんと手をつなぐご利用者の姿、地域のボランティアのサポートを受けながら屋台の買い物を楽しむご利用者など・・・。

会場のあちこちで、多くの「ふれあい」の姿を目の当たりにし、あらためてかわりから生まれる力の強さを感じた次第です。慶和園では、引き続きこうした機会を多く設け、ご利用者が愉しく暮らすことにつなげていきたいと考えています。

**ユニットからここ発信!**  
▶▶▶ 今月は養護ユニット



養護ユニットではこれまではお風呂上りに麦茶を提供しておりましたが、この夏にはご利用者からのご意見を踏まえ、好みに応じてアイスキャンディとスポーツドリンクも選べるように致しました。ご利用者からの感想は上々で、アイスキャンディを楽しみに入浴される方もいらっしゃいました。「お風呂は暑くて面倒、疲れる」とおっしゃる方にもちょっとした楽しみの一つとなったのではないかと思います。引き続きご利用者のご意見をいただきながら取り組んでいきます。

### ---Regional activity--- ▶▶▶ 地域と共に生きる ▶▶▶

地域の皆様のお心遣いへ感謝!

## 「2024・秋の味覚を堪能」

農作物の収穫の秋を迎えています。この秋、慶和園には、地域の'旬の野菜・果物：ニンジン・トマト・ナス・スイカ・メロン・かぼちゃ・スイートコーンなどなど' 多くの皆様よりお寄せいただいております。レオック様（厨房委託業者）のご協力を得ながら、それぞれご利用者のお食事にご提供させていただき『秋の味覚』を堪能させていただいております。改めて地域の皆様のお心遣いに感謝し地域の恵みにも感謝です。誠にありがとうございました。今後とも慶和園とのお付き合いの程、どうぞよろしくお願い致します!



# 「楽しむ」を探して

ここ数ヶ月、小さなガッツポーズと、控えめな感嘆の声が聞こえてきます。

ふれあいの夕べ・敬老会と慶和園のビックイベントに向けた準備をすすめる中での職員の声です。どうしたら、ご利用者さんにワクワクしていただけるだろう、特別感を感じていただけるだろう、あれこれ悩みイベント内容を検討し頭を悩ませる日々。

まずは、イベントがあることを知ってもらわなければ始まらないと、ユニットにポスターや招待状を貼り、「いつもとはちょっと違う」を感じてもらおうと会場レイアウトを考え、悩みながらも楽しんで制作しています。出来上がりを見て「うん！いい出来」と小さなガッツポーズ！！

もちろん、ご利用者さんの笑顔を想像しながら…！  
ご利用者さんに楽しんでもらえるように…！  
ご利用者さんから「楽しかった」「素敵だね」と笑顔をいただくと、安堵とともに「やったー」と感嘆の声、  
楽しみながら充実した日々の我々職員です。



◎「楽しい」の意味合いは、与えられたことに対して楽しく過ごす、すでにあるものや設定された枠の中で楽しむ感覚。  
◎「嬉しい」は、自分自身の気持ちや想いから感じ生まれる嬉しい状態のこと。自分の意識、気持ち、考え次第でどのようにでも変えていける！  
このコーナーでは、ご利用者とのかかわりの中の「楽しむ」をご紹介します。

## R6.9.6 防災訓練 洪水対策と共に6年前の停電災害をふりかえる

9月6日(金)慶和園では防災訓練を行いました。今回は南京極地区が河川の氾濫により洪水被害に見舞われたことを想定。洪水対策避難マニュアルに沿って2階食堂を避難所としご利用者の避難誘導及び物品搬入訓練で、「万一のときの動き」をご利用者並びに職員で確認致しました。



9月6日は北海道胆振東部地震が起きた日です。あれからちょうど6年が経過。当時をふりかえりますと、2日間停電に見舞われ、各ユニット内の灯り取りや生活用水の供給、食事提供など多くの苦勞が伴ったことが思い出されます。あれから6年、当該課題をどう克服し、次に備えることができていたのか、現時点での対策状況(必要物品類の確認等)について改めて確認いたしました。



### 今月の予定

- 9月10日～10月9日—  
(9月)  
13日 慶和園敬老会  
23日 出張理容(竹山美容室)  
24日 京極町敬老会  
26日 養護：ご利用者懇談会  
27日 彼岸法要(光寿寺)  
30日 ようていふきだしユニット：食事会  
(10月)  
4日 上半期振り返り  
上旬 畑クラブぶどう狩り

※毎週水曜日…畑クラブ  
※毎週木曜日…ちょこっと体操

※紙面上の個人情報についてご本人・ご家族の許可を得て掲載させて頂いております。

## 新任職員成長記

～社会人一年生の一年間に密着!!～

早いもので今年度も半分が過ぎようとしています。そこで今月は上半期の振り返りに突撃しました!



伊藤介護員

ご利用者との関係性を築いていく中で、4月当初より求められることが多くなった分、ご利用者からかけていただく「ありがとう」や「お疲れさん」の一言がより励みになっていると日々感じています。

谷口介護員



入社当時は不安でいっぱいでしたがご指導の下、自ら考えて行動することの大切さを学び、信頼関係を築くための工夫を重ねて、少しずつ自信がつくようになりました。今後もユニット内で話し合っ頑張っていこうと思います。

ご利用者に自分の名前を覚えていただき朝の挨拶の際「今日もよろしく」と言われたことが一番印象に残っています。ワンケアごとに自分の行動を振り返り入社したころに比べれば柔軟に動けるようになったと感じております。



佐藤介護員

### ご厚志のご紹介

当法人ではこれまで、ご厚志をいただきました皆様のご芳名を紙面に掲載してきましたが、新年度より個人情報保護の観点から、個人の方からのご厚志掲載を控えさせていただきます。当法人、当施設へのご厚志に感謝するとともに、ご芳名のご公表を控えさせていただきますことに心よりお詫び申し上げます。昨今の個人情報流出防止等への対応となりますので、どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。